

葦水会報

編集
発行

淀之水学院葦水会

〒554-0011 大阪市此花区朝日 1-1-9
TEL.06-6461-0091

目次

編集室より	P.1
ご挨拶 学校長 小野 昌弘	P.2
ごあいさつ 葦水会 会長 中條 伊代子	P.2～3
葦水会総会のご案内	P.3
各期だより	P.4
ご挨拶 教頭 安田 清	P.5
新任教諭からのメッセージ	P.5～6
平成27・28年度 葦水会決算・予算	P.7
主な進学先・就職先のご紹介	P.7
クラブ活動報告	P.8



編集室より

☆今年も卓球・テニス部の活躍がある中、男子バレーボール、そして男子の新体操など各クラブが近畿大会・全国大会等に出場するなど、男子の活躍が目立つようになってきました。これからも各クラブの活躍を期待し、応援していきたいと思えます。

☆卓球の伊藤美誠さんが、リオデジャネイロオリンピック卓球団体【シングルス・ダブルス】に出場し福原愛、石川佳純両選手と共に、見事銅メダルを獲得しました。伊藤美誠さんは、大舞台にまったく動じることなく、ダイナミックなプレーの連続で、「両先輩を手ぶらで返すわけにはいかない」の決意を立派に果たしました。三人の日本チームの大健闘に、喝采を送りたいと思います。

☆葦水会の益々発展することを期待し、色々な取り組みをしていきたいと思っております。まずは、十月十六日の総会を今年は、雰囲気を変えて本町にあるカフェで愉しいひと時を過ごしたいと思えます。お会いできる事を楽しみにしています。また、会報に載せる原稿が少なくなっています。会員の皆様の「同窓会情報」などを是非とも掲載したいと思えますので、多くの方のお便りをお待ちすると共に、ご協力をお願いします。

ご挨拶

学校長 小野 昌弘



初秋の候 葦水会の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。

この四月熊本で震度七という大きな地震が起こり、建物が損壊し多くの方が犠牲になり、まだ今も余震が続いています。未曾有の大災害となりました。阪神淡路大震災から、新潟中越地震、津波により甚大な犠牲者を出した東日本大震災と続き、確率的には非常に低いにも関わらず二十一年の間にまたも大きな地震に見舞われました。わが国は世界有数の地震大国と言われるように、日本列島全域ではいつ地震が起きてもお不思議ではないこと、自然の脅威を改めて知ることになりました。被害に遭われた地域の日も早い復興を願っています。

ここで少し野沢先生のことに触れさせていただきます。先生は、本校で長年にわたりお茶とお花の指導をされ、この五月で引退されるといふことでご挨拶に来られました。二十五歳の時から数えること、お生まれが大正十二年という事で本校が大正十三年創立になりますので、本当に長い歴史を歩んでこられたと思います。当時は茶室がなく火の後始末にも神経をとがらせたとのこと。野沢先生は過去歴代四代の校長先生とも同時期をお過ごしになられたそうです。私も本校に勤めてすぐ、当時顧問の方がおられなかったので顧問をさせていただくというご縁がございました。クラブ指導中は常に着物をお召しになり、凜としたお姿は初めてお目にかかった頃と二向にお変わりはありません。今も生徒時代の卒業生のお写真を大事に保管し、懐かしんでおられます。世の中は時代の流

れとともに新しいものに変わっていくことは避けることはできませんが、今までに教えてこられたその根本である精神は本校の伝統とともに在り続けていく事と思います。先生には心より感謝申し上げます。

現在本校は、今年度三百五十一名の新入生を迎え、全校生徒千名を超える現状です。急減期を迎える中、募集定員をしっかりと確保できているのは教職員の皆さんの頑張りがたいことだと思っています。新しい先生方も加わり更に学園に活気が溢れ、新たな風が吹き込んでいます。九十周年事業も終え新校舎も完成し、来るべき本格的な急減期に備えての対策も含め、次への目標に向かって教職員一同全力で取り組んでいるところです。本校はクラブ活動が盛んで、特にソフトテニス、卓球、新体操、男子バレーボール、ボールドリングなど多くの種目で全国大会に出場し優れた戦績を残しています。中でも卓球は高校一年生の伊藤美誠さんがリオのオリンピック代表と

して素晴らしい活躍をし、見事に団体銅メダル獲得に貢献しました。世界を相手に堂々とした闘いぶりに敬意を表したいと思います。また生徒会や福祉科、吹奏楽部の生徒たちが地域のボランティア活動に参加しそれぞれの得意な分野で力を発揮し頑張っています。校内は明るく元気で活気に満ち溢れています。平成二十二年に共学になって七年目になります。が学園に益々活気と熱気が満ち溢れています。これからの生徒の皆さんの活

ごあいさつ

葦水会 会長 中條 伊代子



卒業生の皆様におかれましては、お健やかに過ごしていらつしやいますか。月日の流れは淀の流れと共に早いものでございます。

本年も沢山の若さあふれる卒業生の皆様方を葦水会にお迎え致しましての一年に一度の

躍を楽しみにしています。その一期生が六月に家庭科の実習生として三週間本校で実習に励んでいました。芸術鑑賞や体育大会にも参加して多くのことを学ばれたと思います。教員になる夢を是非実現してほしいと思います。

まだまだ残暑厳しき折り、どうぞ会員の皆様にはご自愛ください。お祈り申し上げます。お時間があれば是非本校にお立ち寄りください。また葦水会総会に多くの方々のご出席をお待ちしています。

総会の頃となって参りました。

昨年の十月には久々になつたかしい母校で最高の美味しいお料理が並ぶカトレアホールにて各々の御来賓の御祝辞を戴きまして、笑いの中に心に響く落語を愉しみ、なごやかな話し声と笑いの絶えないひとときを有意義に過ごす事が出来ましてありがとうございます。春夏秋冬とそれぞれの四季を喜ぶその日からの一年、どのように日々お暮らしでしたでしょうか！

空気が澄み夜空にさえずえと月が明るむ季節になり、紅

葦水会総会のご案内

日時

平成28年10月16日(日)
午前11時受付・11時30分開会

場所

ミートダイニング リバーベ
大阪市中央区淡路町3丁目6-3
御堂筋MTRビル1F
TEL.06(6210)4111

内容

〈第一部〉総会
・平成27年度事業報告、決算の件
・平成28年度事業案、予算の件
・役員改選
〈第二部〉交流会

会費

5,000円
(但し 今年卒業された方は無料)



River:Ve MEAT DINING River:Ve
http://www.goen.co.jp/riverve/

※準備の都合がございますので、出席のご返事を10月12日までにお願いいたします。

出席される方は当日受付で会費をお支払いください。

尚、出席の返事をされて当日に欠席された場合は予約の都合上半額料金をご負担願います。

葉や蔦が色づき草木が黄色や紅色に染まり、あつという間に冷たい風が吹きはじめ木々の葉が落ち冬の気配が感じられ、茜空が夜の暗がりでも白み茜色になる東雲の空はあわただしく過ごす年の瀬と元旦の訪れを告げてくれまして、心あらたまる新しい年を迎えられる事に改めて感謝すると共によき年をといのります。皆様方はどのように新年をお迎えたのでしょうか？

桜花が咲き、鳥がさえずり思わず顔もほころぶ春の訪れですね。入学式、卒業式と学生の新生活が始まり希多き春を迎える中、水辺の葦が芽を吹きはじめます夏には背を伸ばし、いきいきと秋には金色の穂が風になびく力強い葦の花、葦水会の象徴のように思われます。

葦水会の総会の開会です。役員の方々が何度も何度も意見を交し検討しまして、今年御堂筋のイチョウを愛でながら本町のおしゃれなレストランで趣も新に学生時代にタイムスリップし、食事やワイン等を愉しみ語り合いたいと計画致しました。同期生の

方々、連絡を取り合える友人とお誘い合わせのうえ御参加を待っています。沢山の友人がお逢い出来るのを願っています。葦水会は私達卒業生が愛校心を持ちみんなで育てていく九十年もの伝統ある母校の会です。皆様方の御要望御意見もお聞かせ頂きより良い会に出来ますように御協力を願っております。

本校諸先生方、退職されていらつしゃつて私達を御導き下さった諸先生方、会員はお逢い出来ますのを毎回節に願ひ出席しています。保護者会、昇陽会の皆様今年も華を添えて下さいますように伏してお願ひ申し上げます。

開校百周年に向つて学校の益々の御発展を切に希、皆さまのお健やかな日々を祈念致しております。

葦水会を今後共支えて頂きますように伏してお願ひ申し上げます。

追記 伊藤美誠さん、オリンピックでの成果、「銅メダル」誠におめでとうございます。嬉しい限りです。皆様に感動を与えていただきましたありがとうございます。

各期だより



努力、そして『成果』を

高校第67期(平成二十七年卒業)

鏑木 勇樹

昇陽高等学校を卒業してから三か月、暑苦しい日が続いています。皆様もお変わりありません。今年も暑い毎日が続くようですが、私はお蔭さまで疲れも無く元気に過ごしております。昨年にも増して暑さが厳しく感じられませんが、お身体を大切にお過ごしください。

さて、このたび私は六月四日に無事、株式会社日健マネジメントに就職いたしました。昇陽高等学校在学中は、お世話になり、誠に心から感謝いたしております。

今後のことですが、前向きに会社や今までお世話になりました方々に、恩返しができるように努力し成果を積み上げていきたいと考えております。

どうか今後とも、ご指導、ご鞭撻をいただきますよう、よろしくお申し込み申し上げます。皆様のますますの

ご多幸のほどお祈りし、書中をもつてご報告、並びにご挨拶を申し上げます。

「教育実習」を終えて

高校第64期(平成二十四年度卒業)

大石 恵利

五月三十日から六月十七日までの三週間、母校である昇陽高等学校で教育実習生として行かせていただきました。

私が高校生の際は、淀之水高等学校から昇陽高等学校に変わった頃でした。そのため、共学になったばかりで、普通科に男子が数人いるだけで、それが、今では男子と女子の割合が同じくらいになっていたのでも驚きました。なので、実習初日はどのように接したら良いのか分からず、緊張していましたが、男女とも気軽に声をかけてくれ、すぐに打ち解けることができました。

私は家庭科担当なので、一年生

の授業とホームルームでは三年生を担当させて頂きました。一回目の授業はとても緊張しており、授業ができるのかと心配でしたが、教室に入って生徒を見ると、なぜか緊張がとれてとても楽しく授業を行うことができました。まだまだ、経験や知識も少なく、上手く伝えられているか分かりませんが、生徒はとても真剣に聞いてくれて、協力してくれました。ホームルームでも上手く話すことができていなくても、しっかりと聞いてくれ、また困っていると会長が助けてくれ、とても協力してくれました。本当に昇陽高等学校には、優しい生徒が多いと思います。

この三週間で芸術鑑賞や体育大会等の行事にも参加させていただきました。普段の学校生活では見ることのできない、生徒の一面を見ることができました。どの学年も一生懸命頑張っており、生徒同士協力したり、先生方と生徒達も協力し合うことができいました。生徒と先生と一緒に楽しめるとも最適な学校で実習を行うことができました。未熟な私を受け入れ、協力してくれた生徒たち、色々な経験をさせてくださり、時には支えて下さった先生方のお陰で充実した実習を送ることができました。この三週間で学

んだことを、今後の自分の将来に活かせるように頑張っていきたいと思います。三週間、本当にありがとうございました。

『母校』に赴任しました

高校第63期(平成二十三年卒業)

杉田 伊万里

今年度より、昇陽中学校・高等学校で家庭科を担当しております杉田伊万里です。

大学を卒業して、教師一年目なので、生徒に家庭科のすべてを語るのには説得力がないと思われがちです。しかし、生徒と同じ立場に立ち、考え、一緒に学ぶことができるのが特権だと思っています。

家庭科は、衣・食・住のイメージが強いと思いますが、時代の変化と共に学ぶべき事柄が増えてきています。将来を見通した生活設計や保育、高齢者との共生社会、消費者として学ぶべきことなど、生徒がこれから生活していくのに必要になってくることばかりです。体験談などを交えながら楽しい授業にしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひいたします。

ご挨拶

教頭 安田 清



葦水会の皆様には、お元気で活躍のことと存じます。

本校は今年度、中学校には二十九名、高等学校に三百五十一名の新生を迎え、総数で千百名を超える生徒数になりました。十六名の新任の先生方も迎え、校内は活気にあふれています。

平成二年から本校にお世話になっています私ですが、この四月に教頭職を拝命いたしました。わずか数か月しか経っていませんが、改めてその重責に身の引き締まる思いでおります。

教頭の職務は、一、校長の補佐。二、校務の整理。三、生徒の教育をつかさどる。とあります。つまり「校務をつかさどり、所属職員を監督する」という校長先生の職務を補佐しなさい。そして、「校長の学校方針を具現化すること」「教職員の意見を取りまとめ、事前の準備や調整を行い、資料をそろえて校長の意思決

定、すなわち最終判断を助けること」をしなければいけません。

私に何が出来るだろうか：と考える事は、まず「校長先生とお話しをさせてもらおう」ということです。話をさせていただくことで、学校経営方針を理解し、それを具体的に先生方に示すことができるのではないかと考えました。

もう一点は、先人の教えにあるように「教頭は職員室の担任」ということです。先生方の悩みを聞いてアドバイスしたり、一人ひとりの得意分野が生かせる活躍の場を与えたりする。

「職員室の連携」という言葉をよく使いますが、これは各自が決められた範囲の仕事だけをするという意味ではなく、それぞれが自分の枠よりも少し広めに仕事をするのだと思っています。そうすることでお互いの仕事の中に重なり合う部分が必要が出てくる。これが「連携」です。そこには、コミュニケーションが必要になりますし、それを気軽にできるような雰囲気づくりをしていくことが「職員室の担任」の仕事だと考えています。

今年度は新しい先生がたくさん赴任されました。若い先生方は、熱意をもって生徒の指導に当たってくれています。私自身が生徒たちに直接指導する機会が少なくなってしまうのは淋しい思いもありますが、ひとりの教師として、私が培ってきたノウハウを伝えていきたいと考えています。

新任教諭からのメッセージ

工藤 由華

はじめまして。今年度より昇陽高等学校で「英語」を担当させて頂いております工藤由華と申します。

今年が社会人一年目ということで、経験も浅く失敗も多くあると思いますが、甘えることなく日々努力し、生徒達と共に成長できるよう頑張ります。よろしくお願いたします。

涌嶋 公貴

今年度より昇陽高等学校で「国語」を担当しております涌嶋公貴と申します。

大学を卒業して一年目ですが、一年生の看護・医療系進学コースの担任をさせて頂いております。授業は、三年生の国語を担当しており、忙しい

そうすることによって、昇陽中学校・高等学校の子どもたちが、今以上に楽しく学校生活を過ごすことにつながっていくと信じています。

葦水会の皆様、昨年の四月には新校舎も完成しました。機会がありましたら、学校にお越しください、その光景をご覧ください。



中でも楽しくさせて頂いております。教師としての経験も社会人としての経験も浅いですが、生徒達に一番歳に近い教師であるので、親身に一生懸命取り組んで成長していこうと考えております。まだまだ未熟者ですが、どうぞよろしくお願致します。

木村 大輔

今年度より昇陽高等学校でお世話になることになりました。木村大輔です。教科は「国語」です。今年度二年生の担任をさせて頂いております。長く教員として勤めてまいりましたが、久しぶりの担任ということで毎日を楽しく過ごさせて頂いております。

「諦めないクラス」。学校生活、勉強、クラブなど学校にはたくさん大変なことやしんどいことがあると思いま

す。教員も生徒も諦めそうになる場面が毎日の生活の中で必ず出てくると思います。そういうった場面でも諦めずに頑張れる人・クラス、仲間と協力し、最後までやりきれぬクラス、そんなクラスにしていきたいと考えています。

生徒とともに頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

泥谷 光博

今年度より、昇陽中学校・高等学校で「英語」を担当させて頂いております。泥谷光博と申します。

生徒達の中には「英語」を苦手としている者もたくさんいるようです。そういうった生徒達にも少しでも理解しやすい授業ができるように心掛けたと思います。

生徒達が充実した高校生活を送ることができるようにも私自身努力していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

狩野 孝臣

今年度より「理科」を担当することになりました。狩野孝臣と申します。

これまで私は、通信制と全日制の高校、中学校、小学校、補習塾などといった様々な場所で理科を教えてきました。やはり、理科は「化学・物理・生物・地学」と分野が広く、得意など

ころ、苦手なところがあると思ひます。しかし、実験や身近なものを通して、楽しんでもらえる授業をしたいと思ひていきます。

どうぞよろしくお願ひ致します。

梅本 拓

今年度より、昇陽中学校・高等学校で「数学」を担当しています。梅本拓と申します。

昨年度までは、他の私立高校で非常勤講師をしていました。一年生の学年付として各担任の先生方をできる限りサポートし、そして生徒一人一人が、より良い学校生活を送り、「学校に行くのが楽しい」「昇陽に来て良かった」と、言ってくれるようにしていきたいと思ひますので、まだまだ未熟者ですが、よろしくお願ひ致します。

森 菜依子

今年度より、昇陽中学校・高等学校で「体育」を担当しております。森菜依子と申します。

教員になるまでは様々な職種の仕事を経験してきました。その中で得た知識や経験を生かしながら、生徒と向き合い、一緒に成長していきたいと思ひております。まだまだ未熟者な私ではありますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

兵後 勇次

はじめまして。「国語」の兵後と申します。今年度は第二学年を受け持ちます。

建学の精神を様々な場面で生徒に伝えていきたいと思ひます。「奉仕の心」といいますが、一人一人の受け取り方は違うと思ひます。そのような視点を認めていき、自分の見識を拡げる教育をしていきたいと思ひます。

伊串 祐希

今年度より昇陽中学校・高等学校で、「社会」を担当いたします。伊串祐希と申します。

教師になる前には、接客業、広告業など様々な職を経験しました。これから社会へと羽ばたく生徒達に勉強だけでなく様々な選択の中で自分自身がやりたいことなどを見つけていく手助けが出来ればと思ひています。宜しくお願い致します。

松野 友香

「英語」を担当しています。松野友香と申します。

昇陽高等学校で勤務を始め、三か月ほど経ちますが、親しんで接してくれる生徒が大変多いと感じています。勉強をする事はもちろんですが、生

徒達には三年間の内に自分の夢を見つけて欲しいと思ひています。その夢について一緒に考えていけるよう、私自身も日々努力して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

櫛田 美岬

今年度から「理科」を担当します。櫛田と申します。

近年「理科離れ」という言葉をよく耳にします。その原因の一つに、理科への関心が低いことが挙げられます。授業では、身近な物体や現象と関連付けして説明したり、実験や観察を行ったりして理科の楽しさやおもしろさに気付くことができる展開を意識していきたい。よろしくお願ひ致します。

鈴置 悠人

今年度より、昇陽中学校で「数学」を担当しております。鈴置悠人と申します。

教壇に立つのは初めての、新任の身ですので、至らない点は多々あると思ひますが、生徒のことを第一に考え、行動できるよう、日々精進していきたいと思ひております。

また数学の授業におきましても、数学が苦手な生徒に、数学の面白さを少しでも伝えることができるような授業をしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひ致します。

平成 27 年度 葦水会決算

平成 27 年 4 月 1 日から
平成 28 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

収入の部

科 目	予 算	決 算	備 考
前期繰越金	3,645,018	3,645,018	繰越 3,589,221 名簿代繰越 55,797
入 会 金	2,930,000	2,930,947	予算1年間分(前年度未納分含む)
総 会 会 費	100,000	110,000	
雑 収 入	30,000	15,000	
利 息	314	882	本会計 868 名簿代口座 14
積立金(一部解約)			創立 90 周年・竣工祝いの為
収入の部合計	6,705,332	6,701,847	

支出の部

科 目	予 算	決 算	備 考
総 会 費	400,000	472,700	
会 議 費	40,000	25,939	
通 信 費	900,000	699,338	
慶 弔 費	2,000,000	104,071	
渉 外 費	40,000	30,000	
激 励 費	250,000	170,000	
印 刷 費	750,000	670,739	
積立金繰入	1,000,000	0	
雑 費	10,000	4,154	
支出の部合計	5,390,000	2,176,941	
次期繰越金	1,315,332	4,524,906	本会計 4,469,095 名簿代口座 55,811

(積立金の部)

(単位:円)

項 目	期首残高	当期積立	当期減額	期末残高
一般積立金	4,044,356	(利息) 721	0	4,045,077
名簿積立金	0	(利息) 0	0	0
合 計	4,044,356	721	0	4,045,077

(寄付金の部)

(単位:円)

項 目	期首残高	当期寄付金	受取利息	期末残高
周年事業寄付金 (郵便振替口座)	0	0	0	0

会 長 中條 伊代子 会 計 木田 陽子 / 森 和 美

平成 28 年度 葦水会予算

平成 28 年 4 月 1 日から
平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

収入の部

科 目	予 算	備 考
前期繰越金	4,524,906	繰越 4,469,095 名簿代繰越 55,811
入 会 金	3,670,000	H25 年度生・中学 H25 年度生分が入金
総 会 会 費	100,000	
雑 収 入	15,000	
利 息	213	本会計 200 名簿代口座 13
名簿積立金解約	0	
収入の部合計	8,310,119	

支出の部

科 目	予 算	備 考
総 会 費	400,000	
会 議 費	50,000	
通 信 費	1,000,000	
慶 弔 費	300,000	
渉 外 費	50,000	
激 励 費	300,000	
印 刷 費	800,000	
積立金繰入	3,000,000	
雑 費	20,000	
支出の部合計	5,920,000	
次期繰越金	2,390,119	本会計 2,334,295 名簿代口座 55,824

(積立金の部)

(単位:円)

項 目	期首残高	当期積立	当期増額	期末残高
一般積立金	4,045,077	(利息) 300	3,000,000	7,045,377
名簿積立金		(利息)	0	0
合 計	4,045,077	300	3,000,000	7,045,377

(寄付金の部)

(単位:円)

項 目	期首残高	当期寄付金	受取利息	期末残高
周年事業寄付金 (郵便振替口座)	0	0	0	0

会計監査 久野 久恵 / 参河 正太



平成 27 年度主な進学先・就職先のご紹介



進 学 大 学

- ・和歌山大学
- ・滋賀大学
- ・関西学院大学
- ・関西大学
- ・立命館大学
- ・神戸女学院大学
- ・近畿大学
- ・甲南大学
- ・龍谷大学
- ・佛教大学
- ・摂南大学
- ・桃山学院大学
- ・追手門学院大学
- ・神戸学院大学
- ・梅花女子大学
- ・甲南女子大学

進 学 大 学

- ・園田学園女子大学
- ・明治国際医療大学
- ・大阪樟蔭女子大学
- ・大阪国際大学
- ・帝塚山学院大学 他

進 学 短 期 大 学

- ・芦屋学園短期大学
- ・藍野大学短期大学部
- ・大阪青山短期大学
- ・大阪国際大学短期大学部
- ・大阪女学院短期大学
- ・大阪城南女子短期大学
- ・大阪成蹊短期大学
- ・東大阪大学短期大学部
- ・四条畷学園短期大学 他

進 学 専 門 学 校

- ・大阪あべの辻調理師専門学校
- ・大阪あべの辻製菓専門学校
- ・エコール辻大阪
- ・香里ヶ丘看護専門学校
- ・行岡医学技術専門学校
- ・大阪医療看護専門学校
- ・大阪医専
- ・大阪保健福祉専門学校
- ・大阪教育福祉専門学校
- ・大阪府立大学工業高等専門学校
- ・大阪芸大付属大阪美術専門学校
- ・大阪情報コンピュータ専門学校
- ・関西ビューティプロ専門学校
- ・トヨタ神戸自動車学校
- ・大阪法律専門学校 他

就 職

- ・池田工業㈱
- ・㈱大阪鉛錫精錬所
- ・㈱エイチ・アイ・エス 関西営業本部
- ・㈱紅屋
- ・㈱コノミヤ
- ・テレコムサービス㈱
- ・カネボウ化粧品販売㈱ 関西支社
- ・公益財団法人 浅香山病院
- ・宗教法人 住吉大社 他





クラブ活動報告



◎高校 ソフトテニス部戦績

●H28年5月

大阪府高等学校ソフトテニス春季大会
(インターハイ・近畿大会予選)

- 団体戦 優勝
- 個人戦 優勝 阿久根・根岸
準優勝 三輪・米田
第3位 梶尾・吉田

●H28年6月

ジャパンカップ

- 個人戦 第3位 梶尾・吉田
- シングルス 出場 吉田

●H28年7月

近畿高等学校ソフトテニス選手権大会

- 団体戦 優勝
- 個人戦 優勝 梶尾・吉田
第3位 三輪・米田

全国高等学校総合体育大会

- 団体戦 ベスト16
- 個人戦 ベスト16 阿久根・根岸

●H28年8月

大阪府高等学校総合体育大会

- 個人戦 優勝 上野・吉田
第3位 湯浅・根岸
第3位 三輪・岸谷

◎中学 ソフトテニス部戦績

●H28年6月

大阪市中学校春季総合体育大会

- 個人戦 優勝 蓮岡・根岸
準優勝 松葉・矢野
第3位 寺川・西村
第3位 佐藤・吉岡

●H28年7月

大阪府中学校ソフトテニス選手権大会

- 団体戦 優勝
- 個人戦 優勝 蓮岡・根岸
準優勝 松葉・矢野
第3位 寺川・西村
第3位 佐藤・吉岡

近畿中学校総合体育大会ソフトテニス競技大会

- 団体戦 出場
- 個人戦 準優勝 蓮岡・根岸
第3位 寺川・西村

●H28年8月

全国中学校ソフトテニス大会

出場

◎卓球部戦績

●H28年1月

全日本卓球選手権

- 一般 第3位 伊藤
- ジュニア ベスト8 皆川

●H28年3月

全国選抜中学校卓球大会

- 団体戦 優勝

●H28年6月

大阪市春季総合体育大会

- 団体戦 第2位

●H28年7月

大阪市中学校個人卓球選手権大会

- 個人 第2位 麻生

●H28年7月

大阪中学校優勝卓球大会

- 団体戦 第2位
- シングルス 第2位 稲垣
第3位 麻生

●H28年8月

近畿中学校卓球選手権大会

- 団体戦 第2位
- シングルス 第2位 麻生

全国中学校卓球大会

- 団体戦 第2位
- シングルス 第2位 皆川
ベスト16 麻生
ベスト32 稲垣

☆ワールドツアー

●H27年9月

アジア卓球選手権大会

- 団体戦 第2位 伊藤
- シングルス ベスト8 伊藤
- ダブルス 第2位 伊藤

●H28年2月

世界卓球選手権

- 団体戦 第2位 伊藤

◎高校 卓球部戦績

●H27年9月

大阪私学総合体育大会

- 学校対抗 優勝

大阪高校新人大会

- 学校対抗 優勝
- ダブルス 第3位 川口・長谷川
- シングルス ベスト8 中島・長谷川

●H27年11月

大阪高等学校総合体育大会

- 学校対抗 第2位

◎高校 卓球部戦績

●H27年12月

近畿高等学校新人卓球大会

- 学校対抗 出場
- ダブルス 出場
- シングルス 出場

●H28年5月

大阪高等学校卓球選手権大会

- 学校対抗 第2位
- ダブルス ベスト8
- シングルス ベスト16

●H28年7月

近畿高等学校卓球選手権大会[50年連続出場]

- 学校対抗 ベスト16
- ダブルス 出場
- シングルス 出場

大阪私学総合体育大会

- 学校対抗 優勝

☆ワールドツアー

●H28年4月

アジアカップ

- シングルス 第6位 伊藤

●H28年4月

オリンピックアジア大陸予選会

- シングルス ベスト4 伊藤

●H28年4月

クロアチアオープン

- シングルス 第3位 伊藤
- U21 優勝 伊藤

●H28年6月

ジャパンオープン

- シングルス ベスト16 伊藤

●H28年8月

リオデジャネイロ オリンピック

- 団体 第3位 伊藤
[銅メダル]

◎男子バレーボール部

●H27年

第48回近畿中学生選抜バレーボール優勝大会

優勝

●H28年

大阪市春季大会

優勝

第66回大阪中学校バレーボール優勝大会

優勝

第65回近畿中学校総合体育大会

優勝

全日本中学校バレーボール選手権大会

優勝